

## 2003 - 04 年度 R I 実行グループ目標

### ロータリアン家族

1. すべてのクラブが、さらに効果的にロータリアン家族の概念を発展させ、応用させることができるようにする。ロータリアン家族は、以下を助ける。
  - ・ 会員の維持、増加
  - ・ 成功を収める奉仕プロジェクトの実施
  - ・ ロータリー財団への支援
  - ・ クラブ・レベルを超えて奉仕できる指導者の育成
2. 地区やクラブのロータリアン家族委員会が、地区やクラブにロータリアン家族の概念を取り入れるのを支援するために、資料や情報源を提供する。
3. すべてのクラブが、2003 - 04 年度会長賞に向けて活動するよう確認する。

### 識字及び教育

1. 集中言語能力助長プログラム (CLE) の識字率向上プロジェクトを引き続き強調する。
2. 2003 - 04 年度中に開始及び終了する、より小さなプロジェクトに重点を置く。(例、現物拋出情報ネットワーク、本の寄贈、コンピューター等)
3. 費用がかからず、専門の講師や教師を必要としないような、地元レベルの識字率向上プロジェクトを模索する。
4. 識字率向上と零細企業などの小規模な自助企業(村の銀行、回転ローンプロジェクトなど)を組み合わせた、「手を貸そう」活動を確立する。
5. 女性の教育及び恵まれない人々(路上生活児童、難民、移民、受刑者など)の識字率を向上させることの重要性を強調する。

### 保健問題

以下の各問題分野に焦点を当てることにより、重要な保健問題への意識を喚起し、世界各地の地域社会で新たな保健プロジェクトを創始するよう、会員にやる気を起こさせる。

1. 世界ポリオ撲滅——世界的なポリオ撲滅に向けての支援活動
2. HIV/エイズへの認識を高めるための教育——世界中でHIV感染の危険にさらされている人々の数を、教育プログラムを通じて減らす方法を検証する。その際、奉仕する特定地域の文化風習に合わせる。
3. 水処理及びきれいな水の提供——疾病や死亡を予防するために、安全な水を確保するための活動を支援する。
4. 出産前後の手当及び栄養——母親や新生児ができる限り健康で、幸せな生活が送れるよう推進する。
5. 小児疾病に対する予防接種——ジフテリア、百日咳、破傷風、水疱瘡、結核、その他地区特有の疾病など、小児疾病に対する児童のための予防接種を奨励する。

### 貧困緩和

1. 世界中のロータリークラブに、地元地域や世界中の地域社会における貧困を緩和するために、「手を貸す」よう奨励する。
2. 教育、保健、経済、自己啓発などのクラブ・プロジェクトを奨励、支援することを通じて、女性や少女の育成に「手を貸す」。
3. 地域社会における奉仕で、現在クラブが実施している人道的奉仕活動を奨励、表彰する。